

選挙後の国会に会員の声を

6割目標に会員署名の取り組み

協会・保団連は、来年度の予算編成にむけて、総選挙後に開かれる国会にもらみ、歯科診療報酬の引き上げや患者の窓口負担軽減などを求めて、会員比6割を目標に会員署名に取り組み、伊津進弘理事長が、取り組みにあたり協力を呼びかける。(本紙に会員署名在中)

自公政権が進めてきた「構造改革」路線によって、深刻な格差と貧困の拡大を招き、経済の破綻

国民生活の破壊が明確になってきています。この状況を変えるには、30日にひかえた総選挙で、

- 【要請項目】**
- 一、歯科の深刻な経営危機を打開するために、診療報酬を10%以上引き上げること。
 - ①初診料を300点、再診料を100点にすること。
 - ②長年据え置かれた「う蝕処置」などの基礎的技術料を大幅に引き上げること。
 - ③歯科疾患管理料を廃止し、医学管理のあり方を抜本的に改善すること。
 - ④保険外併用療養費の拡大や補綴の保険給付外しを行わないこと。
- 一、患者の窓口負担を軽減すること。子どもと高齢者の窓口負担は無料にすること。
- 一、後期高齢者医療制度は廃止すること。
- 一、診療報酬のオンライン請求義務化は撤回すること。



医療・社会保障充実を目指す政治の流れを強める必要があります。

歯科界では、「歯科医師の4人に1人がワーキングプア」といわれるように、歯科医院の経営危機が進み、将来に希望が見いだせず、歯科医療はまさに崩壊寸前の状況です。相次ぐ患者負担増による受診抑制は、医科以上に深刻です。また、政府が強行しようとしている診療報酬請求オンライン化は、医療の画一化や個人情報漏えいの危険性、個人情報保護の国による統合・統制などの重大な

問題をほらんでいます。先日閣議決定された来年度予算概算要求基準では、社会保障の自然増が

そのまま認められまし。さらに運動を広げれば医療や社会保障を充実できる状況が広がります。協会は、会員の先生方に署名の協力を呼びかけると同時に、総選挙を要求実現の絶好の機会ととらえています。次期選挙では政権交代が起ることも予想されます。選

挙後の新内閣への動きかけも視野に入れて、署名項目をマニフェストに書き込むよう各政党に要請しています。次期改定では低歯科診療報酬からの転換、窓口負担軽減、保険給付拡大など国民の願いを実現するため、ぜひ先生方の声をお寄せください。

はどうか、また手をつけて良い症例、悪い症例なども説明していた。ユーモアを交えた分かりやすい講演に、多くの参加者が興味深く聴講していた印象であり、日常の臨床に即役立つ講演であった。

の参加者が興味深く聴講していた印象であり、日常の臨床に即役立つ講演であった。

(淀川区・林哲平)

7月度生涯研修講座

義歯セットの勘所とコツ 外形設定や咬合採得など解説



義歯製作のポイントを話す松下氏=7月26日、M&Dホール

をテーマに、松下寛氏(東京都開業を招いて、7月度生涯研修を開き、123人が参加した。松下氏は最初に、総義歯作りとして特別な器材、術式を用いないで基準を明示した総義歯作り(ISO総義歯)で初学者にも習得しやすい、80%の出来を目指したシステムが狙いであると述べた。

た。また、総義歯の基準(外形設定、咬合高径、人工歯の排列、床縁の厚み)を念頭に置けば、総義歯はそれほど怖くないと付け加えた。

各論では、診査、診断から印象採得と外形設定、咬合採得、咬座印象(下顎について)、義歯のセットと咬合調整についてそれぞれの勘所とコツを伝授していた。

同氏はまた、直接義歯をつくる技工所選びも重要で、技工所に望まれる要件なども述べ、保険と自費との棲み分けと移行

協会では第5回理事会を開き、患者負担軽減と診療報酬改善、レセプトオンライン義務化反対、自主共済の保険業法適用除外などを総選挙の争点に押し上げる運動対策を協議した。

歯科医療改善の運動は5月・6月理事会決定を

衆議院選挙

争点

- ② -

二宮 厚美(神戸大学発達科学部教授)



する選択である。今回の総選挙では、特にこの二つの課題を同時に意識すること

が重要になる。なぜなら、総選挙で日程にのぼる政権交代とは、これまでの小泉構造改革路線を続けるのか、それともキッパリと縁を切るのか、の決

総選挙では、二つのことが同時に問われる。一つは、過去の政治に対する評価と決着であり、い

を第一の選択肢として進んだものであった。この時点では、小泉構造改革全体にどのような審判を下すかは、まだ問題にならなかつたといっ

着いかにかかって起るものだからである。先の05年総選挙は、それがよかつたかどうかは別にして、選挙後、郵政民営化を進めるかどうか

い。だが、今回の総選挙では、小泉政権以来の「構造改革政治」全般をどう総括するかが、まず第一に問われる。小泉構造改

は、小泉路線に依然として未練を持つ政党や政策を支持することになるだろう。

ことを命じて、その後の医療・福祉・介護等を呪い続けてきた。安倍政権が07年参院選で敗北を喫したのは、この「骨太06」の忠実な遺言執行人の役を務めたからである。

これは、なお自公政権が小泉政権の呪いのもとにあることを物語るものである。「骨太06」に対する野党のスタンスは、そこからの離脱という点ではほぼ共通している。だが、その距離には長短の差異があり、国民がそれをどこまで見抜いて判断するか、新政権の性格を決めることになるだろう。

これら争点を明らかにするために、パンフレット「保険でより良い歯科医療をめざして」を大阪歯科協会として作成したのをはじめ、テレビ番組「医療とくさる」の内容を単行本にして発行するなど、宣伝用のメディアづくりに旺盛に取り組んでいるのが目を引く。

「保険で良い歯科医療」を求めて、患者署名3万筆、過半数の自治体での意見書採択などを目指す。

『構造改革』の決着と将来の選択

「骨太06」への各党のスタンス見抜く

した遺言書は、「骨太方針06」であった。この「骨太06」は、11年度までの5年間で社会保障予算を約1・1兆円(毎年2200億円)削減する

の参加者が興味深く聴講していた印象であり、日常の臨床に即役立つ講演であった。

の参加者が興味深く聴講していた印象であり、日常の臨床に即役立つ講演であった。

の参加者が興味深く聴講していた印象であり、日常の臨床に即役立つ講演であった。

求人 ハーモニックにおまかせ下さい

歯科医師 衛生士 助手 技工士

優秀な人材をご紹介します

常勤、アルバイト、パートに関わらず人材採用のお手伝いをさせていただきます。弊社にて事前に面接済の求職者の中からご希望の条件と合う方を探し、ご紹介致します。

ホームページ <http://harmonic-net.co.jp>

24時間受付 お気軽にお電話下さい

株式会社 **ハーモニック**
(和田精密グループ)

フリーコール イーレごと
TEL 0800-1114510
FAX 06-6393-3232
e-mail: info@harmonic-net.co.jp

担当: 下田
532-0002 大阪市淀川区東三国1丁目12-15 辻本ビル7F
有料職業紹介業 27-ユ-300406
一般労働者派遣業 般27-060054

① 求人票送付 → ② 求職者が求職票送付 → ③ マッチング (ハーモニックにて) → ④ 面接 → ⑤ 採用 / ⑥ 不採用

条件合意

※求人内容によりましてはご紹介が難しい場合がございますので予めご了承ください。